

村長選挙

問 結果の検証は

答 それぞれの問題が影響した



太谷正治議員

【村長選挙】

村長選挙についての結果の検証は。

村長

私からは何も反論することはございません。まさにあれが民意だと、このように思っており、あえて言わせていただくなれば、ゴミ処理場の問題、観光局に関する問題、融雪剤の問題がそれぞれの影響があったと思います。

問

いか。

財政健全化で村民との思いと食い違いは無いのか。村民の要望は様々ですが、財政の健全化は

行政サービスを実施するためには不可欠です。その点において食い違いは無いものと確信しています。

国の財政状況も逼迫しており普通交付税・国庫支出金も不透明な状況であります。将来の不足の事態を想定した財政健全化のための基金積立が必要であり、取り崩さず事業を取捨選択し進めている事をご理解していただきたい。

【ごみ処理場について】

問

ゴミ処理場建設場所最終候補地が、大町市となる可能性が強いのであれば、その場合の対応は。

村長

直接持ち込み方式から収集方式への転換や、集積場のない行政区にはすべて集積場の設置をしていただく必要があります。分別においても大町の方式に合わせる必要があります。4年の間

に集積場の整備、分別の方式の一部変更、収集体制の整備を行います。

リサイクルセンターは大町市内に決定の場合は、広域の費用で白馬小谷地区に設置していただきたいという意見を委員会にも申し上げています。生ゴミ処理の起業をされる方があれば村として支援していきたいと思っております。

【観光対策について】

問

観光局の対応での「新民宿宣言」お客様満足度は。

村長

大学生の検証で改修した施設でのお客様満足度は95%の満足度を得ています。1泊2食料金を6500円から8500円に上げて得られた成果です。大学生を起用することは、旧来の学生の特質である知識や若さ、行動力を目的としたものとは違っ

ています。郷土食・白馬御前も高い評価を得ることができ、これも大学生たちを起用した成果だと考え、今回の起用は都市部の価値観、

視点と率直な意見、若い人が故郷の率直な時代感覚と国際感覚。そんなニーズの代弁者としての顧客視点に着目しました。既成概念からの脱皮と、時代への対応を目的としました。あえて言えばお客様視点で、素人だからこそ起用

しました。素晴らしい自然や景観をアピールして、他の観光地との差別をより強調すべきではないかと思っています。



2期目 挨拶 全員協議会室にて